



子どもが主役の幼稚園

～本物から学ぶ～



「子どもが主役」の幼稚園づくりを目指す。

～全ての判断基準の第一は子供です。子供にとって良いと思うことは積極的に取り組みます。～

保護者の願い～地域から信頼される幼稚園

保護者と教職員（幼稚園）の信頼関係を基盤に、その中で子供一人一人が大切にされ、その子らしさや良さを引き出す責任を果たす。また、生きる力の基礎を培う。そのために豊かなかかわりの中で、基礎となる体力、人とかかわる力・感性や表現する力を育てる幼稚園を目指す。

地域の願い～地域から信頼される幼稚園

地域と幼稚園の信頼関係、保護者の地域の信頼関係を築き、それぞれに責任を果たしながら地域に親しみを持ち、人とかかわり合いを大切にできる子を育てる。幼稚園を中心に互いに信頼関係を構築することで、三寺幼稚園に誇りをもって通える子の育成を目指す。

東京都の目指す教育 東京都教育施策大綱

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

東京の目指す教育の実現に向け、基軸となる3つの「学び」

- ・子供の意欲を引き出す学び
- ・社会全体の力を生かした学び
- ・ICTの活用による学び

墨田区が目指す子供の将来像 墨田区教育施策大綱

(1) 将来、社会で活躍し、地域に貢献できる自立した人

- ・感性豊かでいろいろなことに興味・関心をもって学び、実践できる人
- ・自己肯定感を育みながら、まわりの人の立場や気持ちを思いやることができる人
- ・スポーツや遊びを通じて健やかな体を育むことができる人

(2) 郷土に誇りを持ち、異文化とも敬意をもって積極的に交流できる国際感覚のある人

第三寺島幼稚園 教育目標と内容

人間尊重の精神を基調とし、心身に健康で知性・感性に富み人間性豊かな幼児を育成する。

◎元気に遊ぶ子供

- ・意欲的に遊び、五感で感じ取り、自分なりに表現することを楽しむ。
- ・明るくのびのびと充実感を味わうよう、遊びの中で十分に体を動かす。
- ・健康な生活リズム・食の習慣を身に付け、暑さ寒さに負けず進んで戸外で遊ぶ。
- ・危険なことや災害について知り、安全に気を付けて行動する。

◎やさしい心をもった子供

- ・友達とかかわりを深め、思いやりをもつ。
- ・自然や身近な動植物に親しみ、命あるものを大切にし、いたわる気持ちをもつ。
- ・高齢者や地域の方、異年齢の子供たちに親しみをもつ。

◎進んで取り組み、最後までやり抜く子供

- ・遊びや行事等を通して、自分なりの目標をもってやり抜き、熱中する体験を積む。
- ・試行錯誤や協同することを積み重ね、友だちや他の人とかかわりを楽しみ達成感を味わう。
- ・「なぜ、どうして」など、興味や好奇心を持ち、少しずつ自分の世界を広げていく。

教職員の基本姿勢「子どもが主役の幼稚園」

- 愛情をもって子供の思いや願いを受け止め、自立心や意欲を育てるよう、認め、勇気づける指導を進める。
- 幼児理解に努め、一人一人の興味・関心を大切にしながら、日々の教育活動・環境づくりを振り返り、研究・研鑽に努める。
- 園の教育活動を進んで知らせ、保護者と共に、児童の成長を喜び合う。幼稚園が親と子の温かい育ちの場となるよう、親身に接し、相談や支援に努める。大人も相互に学び合い成長する。
- 教師自身が園児の手本となる。チーム保育による効果的な教育活動の推進。
- 保護者・地域・小中学校と連携し、豊かなかかわりや具体的な体験の場を創り出す。

令和5年度の重点

◎元気によく遊ぶ子供 ～元気・勇気・協力～

～本物から学ぶ～

自然体験や生活経験を通して、自発的に活動することや、表現することを楽しむ意欲や態度を育てる。多様な遊びで生きる力の基礎を育み、「自ら学び考え行動する力」につなげていく。

重点となる5つの領域における内容

人間関係

- 元気にあいさつ、ふわふわ言葉を使う。友達の良さをみつける。
- 試行錯誤や協同の繰り返しの中で、自分で考え行動する芽を育てる。
- 遊びの中で**集団のルール**や**善悪の判断**を身に付けさせる。また、自分の気持ちを調整することを学ぶ。
- 高齢者**や**小中学生・保育園児**等との交流を通じた学びのある活動。

健康

- 自己の存在感を味わう。
- 園庭、小学校の校庭・体育館を活用した**体を使った様々な遊び**。
- 食育の充実。育てて作り食べる。
- 保護者と連携した**健康な生活リズム**や**基本的な生活行動の定着**。
(早寝・早起き・朝ご飯・身の回りの始末)

幼保小中一貫教育の推進
「主体的に学ぶ子供の育成」

環境

- 身近な自然とふれあう環境づくり。**動植物の世話・自然体験の広がり**。
- 季節の行事・地域の伝統に触れる。
- 日常生活の中で**数量や図形・標識や文字**などに触れる。
- 知的な好奇心を高める働きかけ**をする。(実物・お話・掲示物・見学・絵本)

言葉

- 親しみをもって**日常のあいさつ**を交わせるよう、まず大人が示す。
- 温かな人間関係の中で、安心して**自分の思いを言葉で表現**できるように促す。
- ふわふわ言葉等、**集団で生活するための言葉や気持ちよい表現**に気付かせる。
- 体験からイメージや言葉を豊かにする。**対話を大切にする**。

保育の重点

表現

- 生活の中で様々な感じ取り十分に楽しむ。**過程を大事にする**。
- イメージを豊かにし、自分なりに、**かいたりつくったり**することを楽しむ。遊んだり飾ったりする。
- 音楽に親しむ。
- 感じたことを歌ったり**身体表現**をしたりして楽しむ。

特別支援教育の充実

家庭・医療・福祉関係機関との連携を図り、個別の支援を充実させる。
計画的な支援体制を整える。